

平成30年度 愛知学泉短期大学シラバス

| 科目番号 | 科目名 | 担当者名 | 基礎・専門別 | 単位数 | 選択・必修別 | 開講年次・時期 |
|--|--------------------------------|------------------------------------|---|-----|--------|----------|
| 36305 | メイクの基礎と応用 Maku-up Technigue | 佐藤 由美 | 専門 | 1 | 選択 | 1. 2年 後期 |
| 科目の概要 | | | | | | |
| 自分の美しさを最大に引き出すメイクアップ理論と技術を基礎から学びます。 社会人の一員としての身だしなみや、目的シーンに合わせたメイクができるよう、材料のチョイスや表現情報などを実習を通じて学び、メイクの力を借りることの面白さを体験します。 | | | | | | |
| 学修内容 | | | 到達目標 | | | |
| ① 正しいメイクアップの習得 ② メイクによる印象管理の習得 ③ カウンセリング技術の習得 ④ 好感度を上げる立ち居振る舞い、就職に役立つ笑顔の作り方を習得 | | | ① 正しい方法で、美しいメイクアップが自分でできる ② メイクで印象管理をすることを身に付け、TPO に合わせた自分を表現できる ③ メイクアップ技術、カウンセリング技術を通じ、人と接する能力を習得 ④ TPO に合わせた立ち居振る舞い、笑顔の作り方を習得 | | | |
| 学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素 | | 学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例 | | | | |
| 主体性 | | 指示を待つのではなく自らやるべきことを見つけて積極的に実習に取り組む | | | | |
| 前に踏み出す力 | 働きかけ力 | 周囲の学生にも働きかけながら強調して技術の習得を行う | | | | |
| | 実行力 | 失敗をおそれず行動し、粘り強く課題に取り組む | | | | |
| 考え抜く力 | 課題発見力 | どこに問題があるかを洞察し、解決の必要性を提示する | | | | |
| | 計画力 | 課題の解決に向けて最善なものを検討し準備をする | | | | |
| | 創造力 | 既存の発想にとらわれない新しい方法を考える | | | | |
| チームで働く力 | 発信力 | 自分の意見を整理したうえで、相手に理解してもらえるように的確に伝える | | | | |
| | 傾聴力 | 相手の話しやすい環境をつくり相手の意見を引き出す努力をする | | | | |
| | 柔軟性 | 相手の意見や立場を尊重して自分のルールややり方に固執愛内 | | | | |
| | 状況把握力 | グループで課題に取り組む際に自分の役割、立場を理解する | | | | |
| | 規律性 | 社会のルールに沿った発言や行動を適切に行う | | | | |
| | ストレスコントロール力 | ストレスを感じる時も、肩の力を抜いてポジティブ思考に転換して対応する | | | | |
| テキスト及び参考文献 | | | | | | |
| テキスト: 誰でも美人になれるメイクの教科書決定版 美人メイク基本の「き」 山本浩未著(e-MOOK宝島社) 参考文献: なし | | | | | | |
| 他科目との関連、資格との関連 | | | | | | |
| 他科目との関連: なし 資格との関連: なし | | | | | | |
| 学修上の助言 | | | 受講生とのルール | | | |
| 日常的に使用している化粧品(スキンケア・メイクアップ)と化粧用具類を持参してもらい授業を進行します。 | | | 化粧品と化粧用具類の持参内容は毎回案内しますので、忘れ物がないように整えてください 段階的にメイクアップ技術を習得していきますので、欠席しないように留意してください | | | |

【評価方法】

| 評価方法 | 評価の割合 | 到達目標 | | 各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント |
|------------------|-------|------|---|--|
| 筆記試験 | | | | |
| 小テスト | | | | |
| レポート | | | | |
| 成果発表 (口頭・実技) | | | | |
| 作品 | 60 | ① | ✓ | 7回と14回の授業のメイクアップ発表会での仕上がりについて評価します |
| | | ② | ✓ | |
| | | ③ | ✓ | |
| | | ④ | ✓ | |
| | | | | |
| 社会人基礎力 (学修態度) | 10 | ① | ✓ | (主体性) ・技術習得のために指示がなくても自ら練習をすることができる (実行力) ・失敗をおそれず行動し、粘り強く課題に取り組むことができる (課題発見力) ・どこに問題があるかを洞察し、解決の必要性を提示することができる (創造力) ・既存の発想にとらわれずに新しい方法を生み出すことができる (発信力) ・発表の仕方を工夫してわかりやすくインパクトのある発表ができる (傾聴力) ・相手の話しやすい環境をつくり相手の意見を引き出す努力ができる (規律性) ・遅刻、無断欠席、学修意欲欠如、課題の未提出、グループ活動への非協力など、授業に支障をきたす行動をせず、授業が円滑に進行するようルールを守ることができる |
| | | ② | ✓ | |
| | | ③ | ✓ | |
| | | ④ | ✓ | |
| | | ⑤ | ✓ | |
| その他 | 30 | ① | ✓ | 全授業でのメイクアップ技術の習得状況について評価します メイクアップ、立ち居振る舞い、笑顔のトータルでの好感度を評価します |
| | | ② | ✓ | |
| | | ③ | ✓ | |
| | | ④ | ✓ | |
| | | | | |
| 総合評価 割合 | 100 | | | 授業態度、姿勢、理解力、メイクアップの技術の向上および好感度の向上 |

【到達目標の基準】

| 到達レベル S(秀)及び A(優)の基準 | 到達レベル B(良)及び C(可)の基準 |
|---|---|
| 授業に対する積極的態度 課題に対するメイクの仕上がりが美しいこと 印象管理として、的確なメイクが出来上がっていること TPO にあったメイクがどのようにするとできるのか口頭で正確に説明できること TPO にあった立ち居振る舞いが自然な笑顔で出来ること | 授業に対する積極的態度 課題に対するメイクの仕上がりが美しいこと 印象管理として、的確なメイクが出来上がっていること TPO にあったメイクがどのようにするとできるのか口頭で正確に説明できること TPO にあった立ち居振る舞いが自然な笑顔で出来ること |

| 週 | 学修内容 | 授業の実施方法及びフィードバック方法 | 到達レベル C(可)の基準 | 予習・復習 | 時間(分) | 能力名 |
|------|--------------------------------------|---|--|---------------------------------|-------|--|
| 1週 / | オリエンテーション 全体概要 授業の進め方、目的等の説明 | 自己紹介 写真撮影 | 授業の目的、内容、進め方について理解する メイクによる自己の印象管理の重要性について学ぶ ◎化粧による心理的効果や人に与える印象の効果などから自己の印象管理の重要性への理解 | | | 主体性 発信力 傾聴力 ストレスコントロール力 |
| 2週 / | メイクアップの基礎① 「スキンケアとベースメイク」 | レクチャー&実習 呼吸洗顔 フェイスアップベースの流れ 実習結果をフィードバックする | ◎基本のスキンケアメイクアップの理解と実習 | (復習) 自宅での正しい洗顔の練習 (マッサージ) | 180 | 実行力 創造力 課題発見力 |
| 3週 / | メイクアップの基礎② 「アイブロウとベースメイク」 顔型と眉 | レクチャー&実習 六心力顔 アーチ、ストレート、シャープ 実習結果をフィードバックする | 基本的なベースメイクとアイブロウについて学びます ◎基本のスキンケアメイクアップの理解と実習 | (復習) 美しい眉が描ける練習 | 180 | 実行力 創造力 課題発見力 |
| 4週 / | アイメイクの基礎① | レクチャー&実習 アイシャドウ、アイライナー パート① 自己メイクアップ 実習結果をフィードバックする | 基本的なアイメイクについて学びます ◎基本のスキンケアメイクアップの理解と実習 | (復習) 美しいアイメイクが出来る練習 | 180 | 実行力 創造力 課題発見力 |
| 5週 / | アイメイクの基礎② | レクチャー&実習 アイシャドウ、アイライナー パート② 自己メイクアップ 実習結果をフィードバックする | 基本的なアイメイクについて学びます ◎基本のスキンケアメイクアップの理解と実習 | (復習) 美しいアイメイクが出来る練習 | 180 | 実行力 創造力 課題発見力 |
| 6週 / | チークメイクの基礎① | レクチャー&実習 「チークとリップメイク」 (唇修正) 自己メイクアップ 実習結果をフィードバックする | チークとリップメイクについて理解し実習(唇修正) | (復習) チークとリップメイクの練習 | 270 | 実行力 創造力 課題発見力 |
| 7週 / | メイクアップ発表会① | 自己の表現したいメイクの発表① 課題発表 写真撮影 結果をフィードバックする | 自己の表現したい印象メイクを発表します | (予習) 基礎総まとめ | 180 | 創造力 発信力 課題発見力 柔軟性 計画力 ストレスコントロール力 |
| 8週 / | メイクアップの応用1 場面設定メイク | レクチャー&実習 「可愛いチャームング」メイク 実習結果をフィードバックする | 様々な TPO に対応するメイクの表現方法について学びます | (復習) TPO.メイクが出来るまで自己で練習 | 180 | 実行力 創造力 課題発見力 |

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力

| 週 | 学修内容 | 授業の実施方法 | 到達レベルC(可)の基準 | 予習・復習 | 時間(分) | 能力名 |
|-------|----------------------------------|--|---|--|-------|--|
| 9週 / | メイクアップの応用2 場面設定メイク | レクチャー&実習 「シャープ」メイク 実習結果をフィードバックする | 様々なTPOに対応するメイクの表現方法について学びます | (復習) 様々なTPOメイクが出来るまで自己で練習 | 180 | 実行力 創造力 課題発見力 |
| 10週 / | メイクアップの応用3 場面設定メイク | レクチャー&実習 「ポリッシュ」メイク 実習結果をフィードバックする | 様々なTPOに対応するメイクの表現方法について学びます | (復習) 様々なTPOメイクが出来るまで自己で練習 | 180 | 実行力 創造力 課題発見力 |
| 11週 / | メイクアップの応用4 場面設定メイク | レクチャー&実習 「ウェディング」メイク 実習結果をフィードバックする | 様々なTPOに対応するメイクの表現方法について学びます | (復習) 様々なTPOメイクが出来るまで自己で練習 | 180 | 実行力 創造力 課題発見力 |
| 12週 / | メイクアップビューティーセラピー① | レクチャー&実習 カウンセリングと印象分析 パートナーと相互実習 実習結果をフィードバックする | 応用メイクアップのテーマ「好感度イメージアップ」を自己へ表現と立ち居振る舞い ◎メイクアップの1,2応用 | (予習) 自分がどのような良さがあることをひとから聞いてみる | 180 | 主体性 課題発見力 働きかけ力 状況把握力 |
| 13週 / | メイクアップビューティーセラピー② 発表に向けた技術の総括 | レクチャー&実習 カウンセリングと印象分析 パートナーと相互実習 実習結果をフィードバックする | 応用メイクアップのテーマ「好感度イメージアップ」を自己へ表現と立ち居振るまい ◎メイクアップの1,2応用 | (予習) 働いてみたい会社の社員さんのイメージを明確にしておく | 270 | 主体性 課題発見力 働きかけ力 状況把握力 |
| 14週 / | メイクアップ発表会② | 自己の表現したいメイクの発表② 写真撮影 テーマ発表 結果をフィードバックする | これまで学んできた技術の総復習としてメイクを完成させる(クラス内で発表します) ◎メイクアップの応用総まとめ(作品評価) | (予習) なりたい印象のメイクの練習をして発表会に備える | 180 | 創造力 発信力 課題発見力 柔軟性 計画力 ストレスコントロール力 |
| 15週 / | 総まとめ | 女子力アップ(立ち居振る舞い/姿勢/声/笑顔の作り方) 受講前、発表会① 発表会②の違いを確認し、フィードバックする | メイクアップサービスについて、他者へのポイントメイクのやり方とカウンセリングの習得 ◎授業全体の復習と理解度の確認 | (復習) 人に対する接し方、聴き方などに留意しながらメイクアップを行う | 180 | 傾聴力 働きかけ力 状況把握力 創造力 規律性 |

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力